

# 東邦大学学術リポジトリ

Toho University Academic Repository

タイトル	編集後記
別タイトル	EDITORIAL POSTSCRIPT
作成者（著者）	東邦大学医学会編集委員会
公開者	東邦大学医学会
発行日	2020.12.01
ISSN	00408670
掲載情報	東邦医学会雑誌. 67(4).
資料種別	その他
著者版フラグ	publisher
メタデータのURL	<a href="https://mylibrary.toho u.ac.jp/webopac/TD92760248">https://mylibrary.toho u.ac.jp/webopac/TD92760248</a>

第 67 巻の広告掲載会社名および商品名

アステラス製薬 (株)	田辺三菱製薬 (株)
中外製薬 (株)	運動器疾患

(ABC 順)

編集委員会

編集委員長：中野裕康  
 編集委員：赤羽悟美 弘世貴久 池田隆徳  
 片桐由起子 近藤元就 水野雅文  
 盛田俊介 内藤篤彦 南木敏宏  
 佐藤二美 高橋寛 和田弘太  
 編集顧問：伊豫田明 津熊久幸

(ABC 順)

編集後記

2020 年、令和 2 年は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的大流行によりこれまでの日常が日常でなくなってしまった年でした。私の勤務する大森病院でも 4-5 月あたりは発熱患者さんの受入れのためにかかりつけの患者さんや紹介患者さんをいつも通りには診療できない状況となりました。夏以降は少し落ち着いたように思いますが、気が付けばもう 12 月。本当に大変で忙しい思いをされた方が多かったと思いますが、一方、今年はいったい何をしていたんだろう？と思われる方も多いのではないのでしょうか？年の前半は多くの国民がマスコミ報道に右往左往させられた感が強かったです。かく言う私もテレビのワイドショーを見てとても陰鬱な気分になっていたのが正直なところです。誰も経験したことがない新しい感染症ですから「確実な情報」は意外に少ないものです。ですから世の中では「大きな声」「おどろおどろしい表現」がより信じられるといった傾向が無きにも非ず。それは曲がりなりにも「科学」を志す私たちにすると嘆かわしい状況といえるのではないのでしょうか？今こそ「怪しい」情報に惑わされることなく、冷静な判断で来る年を迎えたいものです。

そんな 1 年であったにも関わらず、お蔭様で東邦医学会雑誌は和文誌、英文誌ともに例年以上にレベルアップした論文を数多く投稿いただき順調に 1 年を終えることができそうです。これすべて読者諸兄のご協力の賜物、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

来る年、少しでも COVID-19 の勢いが収まって良き日常が戻ってくることを祈念いたします。皆さま 1 年間本当にご苦労様でした。

(弘世貴久)

東邦医学会雑誌 第 67 巻 第 4 号

令和 2 年 12 月 1 日発行

編集兼 中野裕康  
 発行人

〒143-8540 東京都大田区大森西 5 丁目 21 番 16 号  
 東邦大学医学部本館 3 階

東邦大学医学会

(振替口座 00190-6-95793)

tel. 03-3762-4151 ex. 2465/fax. 03-3764-1642

e-mail: igakukai@med.toho-u.ac.jp

http://tms.med.toho-u.ac.jp

東京都北区西ヶ原 3-46-10

株式会社 杏林舎